

(様式 1-3)

福島県(川内村)帰還環境整備事業計画 帰還環境整備事業等個票

平成29年5月時点

※本様式は1-2に記載した事業ごとに記載してください。

N0.	29	事業名	農業集落排水施設復旧事業	事業番号	(5)-40-2
交付団体		川内村	事業実施主体(直接/間接)	直接	
総交付対象事業費		40,455(千円)	全体事業費	40,455(千円)	
帰還環境整備に関する目標					
<p>農業集落排水施設は、本村の水環境保全など衛生面において村民の生活インフラに欠かすことのできない施設として現在まで稼働してきた。東日本大震災の地震により当施設の汚水汲み上げポンプが損傷し、ポンプの詰りや汚水の逆流等が発生するが、非常用の自動通報装置も震災で故障したため、民家に被害が出る前に対応する事が不可能となった。そのため、震災後は住民から通報を受けた後の対応となり、その度に応急措置を取って来たが、昨年度に本村の全域が避難解除となったことで帰村者が増加しているため、今後は当施設の処理量が震災前の状況に戻る事が予想される。そのため、当施設を震災前の状態に復旧し、非常時にも被害を未然に防ぐ事が可能となることで、帰村者に安心な生活環境を提供する。</p>					
事業概要					
<p>●事業内容：</p> <p>総事業費： 40,455千円</p> <p>(1) 通報設備の修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・上川内農業集落排水ポンプ場無線通報装置交換 親機1台、子機6台</li><li>・下川内農業集落排水ポンプ場無線通報装置交換 親機1台、子機16台</li></ul> <p>(2) 汚水汲み上げポンプの修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・上川内処理場： 非常用エンジンポンプのオーバーホール</li><li>・下川内処理場： スクリーンユニット修繕、可搬式ポンプの交換、水中攪拌ポンプの交換</li><li>・小山ポンプ場： ポンプの交換、逆止弁の交換</li></ul> <p>●『川内村復興計画』(25年3月策定)の位置付け</p> <p>P.6表2平成25年度に実施が想定される復興関連事業(予算要望ベース)(2)</p> <p>(事業名)農業集落排水施設の被災箇所修繕及び管路の復旧状況</p> <p>現在帰村した住民のために、応急復旧のみで稼働しているが、本復旧を行う。</p> <p>●『第4次川内村総合計画』</p> <p>P.76,77 町外コミュニティの受け入れについて</p> <p>重要な生活インフラである下水(農業集落排水処理事業の見直し)に関連した施設の整備を行うことで、将来に結びつく農村生活環境や諸条件の整備を推進していく。</p>					
当面の事業概要					
<p>&lt;平成29年度&gt;</p> <p>通報設備の修繕工事及び汚水汲み上げポンプの修繕を実施する。</p>					
地域の帰還環境整備との関係					
<p>災害公営住宅や複合商業施設の整備により、農業集落排水区域への人口の集中が進んでおり、農業集落排水施設の重要性が高まっていることから、本施設を復旧することにより、地域の帰還環境整備につながる。</p>					

関連する事業の概要

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	